

雨の造形

法政大学工学部建築学科 永瀬研究室：岩元亜弓建築研究より

【雨×文化・生活】

ヨーロッパ

イギリス、ドイツ、フランスなど西洋の温暖な地域（西岸海洋性気候の地域）では「雨」を悲しいイメージで捉える傾向が強い。

雨が少ない地域

雨が少ないアフリカや中東、中央アジアの乾燥地帯などでは、雨が楽しいイメージ、喜ばしいものとして捉えられる事が多く、雨が歓迎される。

日本

雨が多く、水田や山林など生活に雨が大きく関係している日本では、古くから雨が少ない時には雨乞いなどの儀式が行われて雨が降る事を祈った。しかし、大雨は洪水をもたらし田畑を壊す事から、降った雨を上手に扱う治水の技術も重要視された。又、西洋と同じく雨に対する悲しいイメージもある。同時に、季節を感じさせるものとして四季それぞれの雨に対する感性が大きく異なり、古来より雨は多くの文学や芸術のモチーフに叙情的に描かれてきた。

【雨の×言語】

雨を表現する言葉には、四季の言葉が多い。

夏の雨

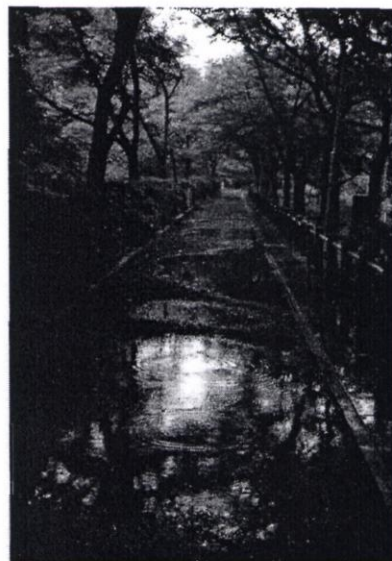
夕立・・・夏の夕方、突然激しく降ってくる雨。

秋の雨

秋雨・・・秋の冷ややかな雨

春や秋は雨の色が薄い気がする。これらの季節は、植物達が色をつけているので、雨がキャンパスとなり、植物の色が映える。

「水たまり」：雨によって突然つくりだされる低地の水鏡、
かすかな凹凸を洗い出してくれる。
陽光とともにゆっくりと面積を縮めてゆく。



『雨のことば』より

【世界の雨収集】

イタリア・アルペロベッロの円錐屋根



中部タイ

漏斗谷造り



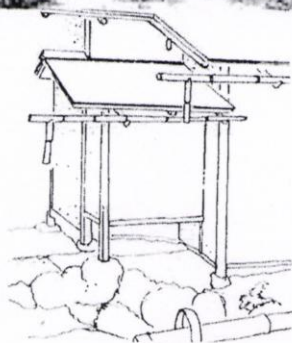
【別棟造り】

理に適った『分棟型民家』

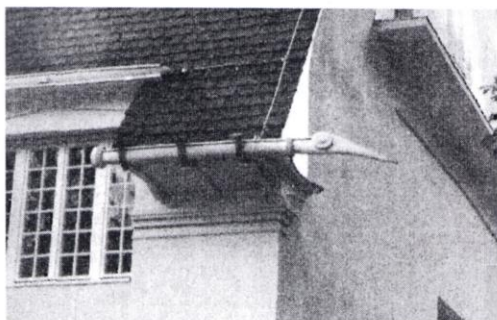
分棟型→火を炊いて炊事を行う場所を「釜場」と呼び、これを主屋とは

別棟にする民家の形式

- ・夏に釜場の調理などの熱が、主屋に伝わらない。
- ・屋根を小さく設けることで風当たりを弱め、台風襲来の際、家屋の崩壊を防ぐことができる。



高台寺遺芳庵（京都）



【雨樋の比較】

現代の雨利用】墨田区の雨水利用の象徴
両国国技館

都市型洪水

昭和 56 年頃、墨田区の錦糸町や両国地区などでは「都市型洪水」にたびたび悩まされてきました。

























当時、台東区にあった蔵前国技館が墨田区に移ることになり、区は日本相撲協会に洪水防止と水資源の有効活用のために国技館への雨水利用の導入を申し入れました。

国技館ではトイレの流し水や冷却塔の補給水等に、貯めた雨水を活用しています。



フレキシブルミニダム天水尊】



海外の雨		日本の雨				現代の雨	
 イタリア アルペロッペロ	 中部タイ	 運斗谷建り	 天水タンク	 雨溜ち-溝+砂利-	 雨除け板	 南国国柱建	 森が育つ
雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) 壁	雨×(集+貯) タンク	雨×(保護+切)	雨×保護	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)
 モンテ・サンタンジェロ	 ヤオトン	 別荘建り	 喜界島 晶貴邸	 雨端	 水切り	 天水尊	 沖縄 住宅①
雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 壁	雨×(集+貯) タンク	雨×(共有+利用)	雨×保護	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)
 スペイン・アルコス	 ヤレバタン貯水施設 トルコ	 二棟建り	 雨溜ち-溝のみ-	 軒下(小見店)	 数層	 フラワーポット	 沖縄 住宅②
雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 壁	雨×(保護+切)	雨×(共有+利用)	雨×保護	雨×(集+貯)	雨×(集+貯+板+貯)

取

集した雨を生活水として利用 =====強い関係性

収集した雨を公共水として利用 -----関係性有り

四季を通して雨の言葉が存在することからわかるように、日本人にとって雨は欠かせないものである。

雨の造形-建築 (日本)

- ・ 建築空間は、生活用水 (雨水) の集水源である<雨樋>
- ・ 雨は建築物を傷めるため、防御機能の発達<雨落ち、水切り、雨除け>
- ・ 雨に対するゆとりが生まれ、雨を感じる媒介空間の発達<雨端、軒下>

雨の造形-建築 (現代)

- ・ 都心部の水害の防止という生活必需システム
- ・ 現代も天水尊のように雨に対して感謝の気持ちを持ち続けている

→そのことで、雨の収集システムの発展に繋がっている

→しかし、雨を楽しむ余裕というものが失われつつあると感じる









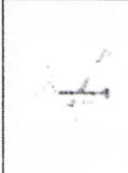















雨と建築空間は人々の心のゆとりと共に形を変えて、私達の生活に関わりをもってきているように感じる

推奨文献

□ 雨の景観への招待 名雨のすすめ、小林享著

□ 雨の建築術 日本建築学会 北斗出版

雨の建築一覧表

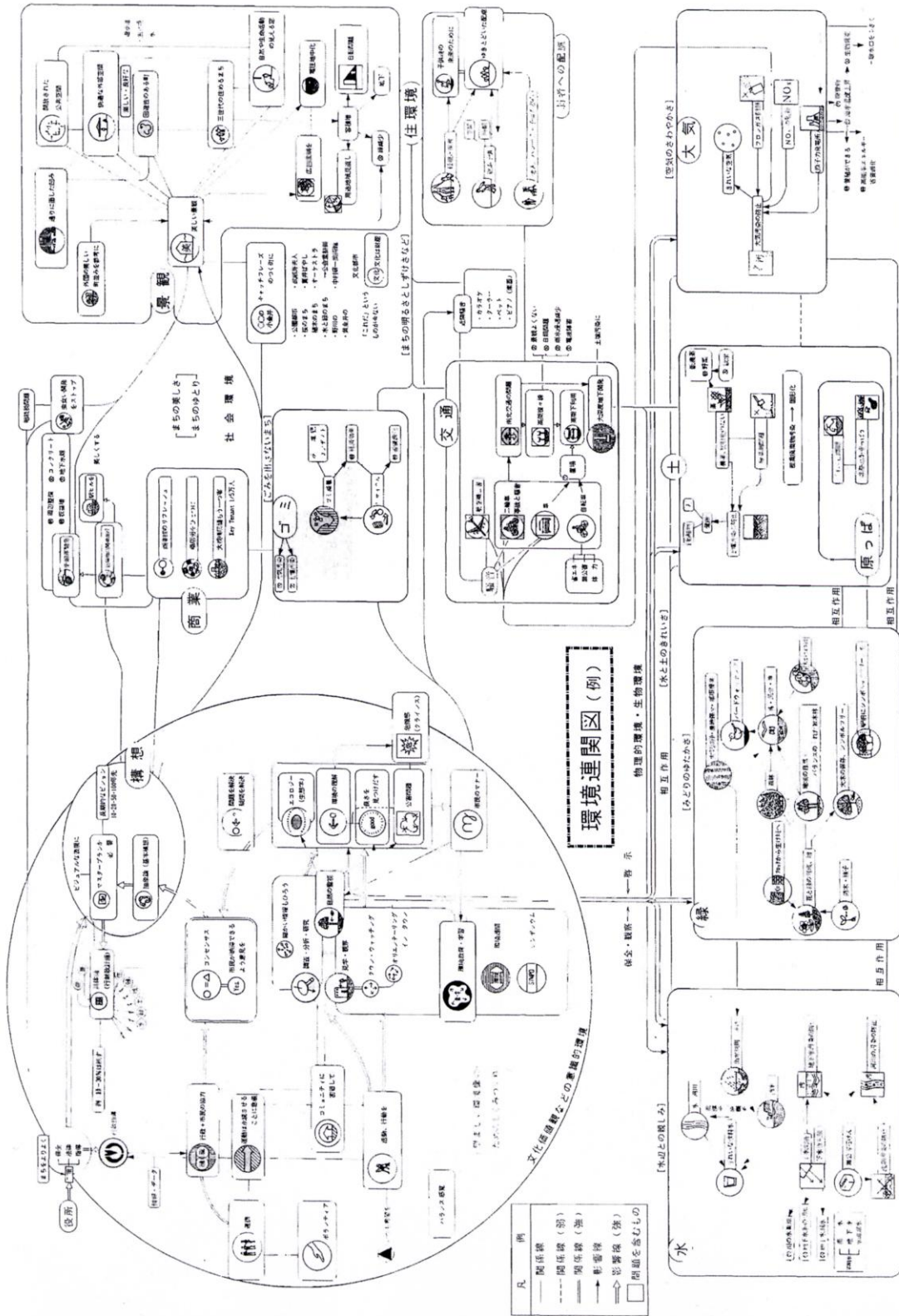
海外の雨		日本の雨				現代の雨									
	イタリア アルバロップベロ		中部タイ		漏斗谷造り		天水タンク		雨落ち-溝+砂利-		雨除け板		両国技館		森が育つ
雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) 返	雨×保護	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)
	モンテ・サンタンジェロ		ヤオトン		別荘造り		吾界島 晶貴邸		雨端		水切り		天水等		沖縄 住宅①
雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) タンク	雨×(集+貯) タンク	雨+(共有+利用)	雨×(共有+利用)	雨×保護	雨×保護	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)
	スペイン・アルコス		ヤレバタン貯水施設 トルコ		二棟造り		雨落ち-溝のみ-		軒下(小見店)		敷居		フラワーポット		沖縄 住宅②
雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 地下	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) 樋	雨×(集+貯) 樋	雨×(共有+利用)	雨×(共有+利用)	雨×保護	雨×保護	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)	雨×(集+貯)

収集した雨を公共水として利用

収集した雨を生活水として利用

——強い関係性関係性有り

by Ayumi Iwamoto (Nagase Seminar HOSEI UNIV.)



出典 「小金井の環境をよくする連絡会編『シナリオ』より作成
永瀬 英巳
- 13 -

雨水市民の会とは？